

平成 22 年 3 月 29 日

## 東京証券取引所上場制度整備懇談会ディスクロージャー部会の報告書について

東京証券取引所上場制度整備懇談会ディスクロージャー部会は、「四半期決算に係る適時開示、国際会計基準(IFRS)の任意適用を踏まえた上場諸制度のあり方について」として取引所に対する提言をとりまとめ、その報告書を公表しました。

報告を受けた東京証券取引所は、今後、本報告書で示された提言に沿って、関連諸制度及び四半期決算短信様式・同作成要領などの改正を行う予定にしています。

なお、当協会の「企業会計研究会」の委員が、東証の同部会の委員として議論に参加しているほか、ディスクロージャー研究会の業種別専門部会の委員が、東証の同部会の検討の一環としての「四半期開示に関する機関投資家の意識・実態調査」のヒアリングに応じています。

報告書の詳細については、<http://www.tse.or.jp/rules/seibi/bukai.html> をご参照ください。